

近代美術関係 新聞記事資料集成

35 mmポジティブロール・全71リール+別冊1 ■監修 青木茂

●全71リール+別冊1 揃定価:本体 1,278,000 円+税 (分売不可) ISBN4-89714-531-7 C3821

我が国の美術の流れが生き生きと蘇る

東京芸術大学附属図書館に所蔵されている「諸新聞切抜帖」351冊を底本に、明治24年(1891)年から昭和16年(1941)年までの新聞に掲載された美術に関する記事を集成した日本近代美術史研究に不可欠の第一級史料です。



◆推薦者 *肩書きは刊行当時のものです。

高階秀爾 (国立西洋近代美術館館長)
 澄川喜一 (東京芸術大学学長)
 三輪英夫 (九州大学助教授)
 原田平作 (愛媛県立美術館館長)
 丹尾安典 (早稲田大学教授)
 木下長宏 (京都芸術短期大学教授)
 金子一夫 (茨城大学教授)
 原田 光 (神奈川県立近代美術館)
 大井健地 (広島市立大学教授)
 森 登 (美術史研究家)

申
込
書

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491 Fax.03(5296)0493 [お取り扱い書店]

近代美術関係新聞記事集成

●全71リール+別冊1 揃定価
 本体1,278,000円+税 (分売不可)
 ISBN4-89714-531-7 C3821

セット

お名前

ご住所

Tel: ()

Collections of Scrapped-Articles Related to Art

【内容と特色】

●半世紀にわたる日本近代美術の壮大な歴史

収録期間は、東京美術学校が創立された明治22年より二年目、岡倉天心が校長に就任して一年目にあたる、明治24年1月から昭和16年12月に至る、51年間の長期に亘る。

●収録記事数三十数万件

東京芸術大学附属図書館に所蔵されている底本「諸新聞切抜帖」は、日記帳のスタイルをとり合計351冊に及び、収録記事数は三十数万件を数えると推定される。

●あらゆる新聞より収録

全国の主な新聞から記事を集めており、初めの数冊を一瞥しただけでも、国会新聞・改進黨新聞・日本新聞・東京朝日新聞・立憲自由新聞・郵便報知新聞・読売新聞・東京日日新聞・朝野新聞・都新聞・東洋新報・国民新聞・中外商業新報・東京新報・雷新聞・あづま新聞・毎日新聞・中新聞・中正日報・自由新聞・時事新報・東京日の出新聞・京都日出新聞・大阪朝日新聞・京都中外電報・大和新聞・大阪毎日新聞・函館新聞・奥羽日日新聞・石川北陸新聞・福井新聞・九州日日新聞・鹿児島新聞等々、多数の紙名を掲げることができる。これらの中には現在では国会図書館にも所蔵されていない貴重紙も含まれている。

●現場からの証言

評論、論文をはじめ社会的事件、論争、恋愛、消息等々時代の肉声は日本近代美術史上における現場からの証言であるばかりでなく、凡そ美術や美学に多少とも関係のある記事はすべて拾われており、音楽や演劇はもとより園芸や建築に関する記事まで収録している。

●日本近代美術史研究の新紀元をひらく

「日本青年絵画協会の研究法」、「岡倉天心の栄光と凋落のドラマの詳細」、「黒田清輝の美術教育改革論」、「大村西崖美術活動の実態」、「岩村透の美術学校改革論」、「1900年パリ万国博をめぐる美術界の動き」等、一般の美術書で把握できない貴重な切り抜きが満載され、スリリングな謎にみちた日本近代美術史研究に不可欠の第一級史料の宝庫である。

Collections of Scrapped-Articles Related to Art